



泉病院新病院建設7月にスタート、2024年10月完成予定

新病院屋上に32kw 太陽光発電設置

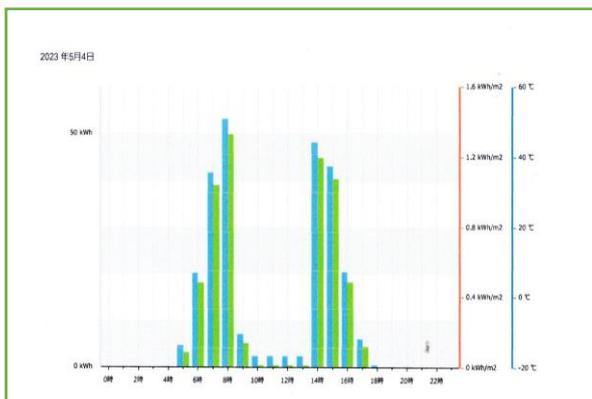
仙台市泉区長命ヶ丘2丁目にある泉病院の新病院建設が7月より開始されました。これまでの駐車場部分に新病院を建設し、計画では2024年10月完成予定です。新病院屋上には32KWの太陽光発電パネルが搭載される予定です。太陽光発電の建設費用は1,200万円。来年4月宮城県に補助金申請(自家発電用)する予定です。2024年10月旧病院から新病院に移行した後、旧病院跡地を駐車場に作り替える計画になっています。

東北電力が3月～7月みなし出力制御実施

来年女川原発2号機再稼働の布石か？ 小発電所の経営困難必死！

今年2023年東北電力はきらきら発電1号機(若林区井土浜)・3号機(塩釜市あゆみ保育園)・4号機(亶理)・5号機(多賀城市伝上山)の4か所の発電を4月から7月まで出力制御したとして、代理制御調整金18,910円(652kw分)をきらきら発電に振り込んできました。代理制御調整金とは、自動出力制御した発電所に対し自動出力制御していない発電所分の「みなし制御」の一部を返す制度です。ですから制御を受けた発電量の数パーセントが戻される仕組みです。何パーセントの返済かは明らかにされていません。

ところが、きらきら発電所のモニターで確認できる自動出力制御は5月4日亶理発電所の出力制御5時間分だけです(下記グラフ)。結果、東北電力の今年の自動出力制御は、来年の女川原発再稼働を見込んだ「みなし制御」としか考えられません。今年のみなし制御で実際の発電受電購入金(きらきらの収入金)が減らされていないので経営への影響は発生しませんが、来年今年のように本当に4月から7月まで出力制御されたら、この時期の収入が1割以上減収となると予想されます。今年九州で発生し



たことが、来年東北の現実となるのです。

全国の市民電力が力を合わせ、気候危機ストップ・経営危機ストップのため、出力制御できない制度に変えていく運動を起こす必要があります。

きらきら発電市民共同発電所ニュース

2023年10月106号

〒981-3215 仙台市泉区北中山3丁目17-12

070(2010)3777

HP kirakirahatuden.com/
hirohata3888@outlook.jp

「井土浜サン・アイス広場」"検証"会合開く

積雪のほとんどない太平洋側沿岸地域に雪室・氷室を太陽光発電で実現しようという試み、とりあえず F20 コンテナ（容積は約 54 m³）で挑戦と言うプランです。これはきらきら発電の水戸部理事長の提案。地域起こしとして地元の皆さんなどが現地にて実現検討会（検討協議会）をたちあげました。当地の農産物や野菜を「湿度の高い低温状態にして保管熟成」します。すると甘みが増しておいしくなるのです。私も今年の春に山形の金山電雪の雪室の甘い大根などいただいて実感しています。付加価値を増して販売しようということです。

9月18日の学習講演会は、山形大学工学部名誉教授の横山孝男氏が、このプランを熱力学の専門的知見から定量的に点検、可能性とその条件について具体的に助言。山形、秋田などにはよくある雪室ですが、太平洋側では太陽光発電による「冷熱の補完（製氷機）」が必要で、それがどの程度のものになるか、また断熱材の厚みや構造や外断熱などの話が議論されました。今後、宮城県のエコタウン形成促進補助事業として進められてゆく予定です。（報告＝阿部文明）



仙台市、気候市民会議を9月30日に開催

「気候市民会議」の仙台版「せんだいゼロカーボン市民会議」に関する情報を共産党市議員の高村直也さんがきらきら発電の理事松浦真氏に伝えてくれました。それによると仙台市が無作為に選んだ3000人の市民の中から応募があった50人と仙台市選定の学生10名で構成され、最初の会議が9月30日に開催されるという内容です。しかも恒常的な組織ではなく、今年度5回の会議をもって終了する単発的な位置づけとなっています。そして会議傍聴の定員は20名と限定されています。傍聴できた方からの報告を、きらきらニュース11月号に掲載できたらと考えています。



義母柳川雅子の初盆に短歌寄せられる 広幡文

昨年12月20日98歳で逝去した柳川雅子さんに、今年の初盆昔の保育仲間鶴田光子さんから短歌が寄せられました。「祖国へと眠らず歩けば 死なせずに 子に詫びながら 九十九の母逝く」。

柳川雅子さんは満州ハイラルで小学校の先生をしていました。1945年8月9日ソ連が攻撃を始めたため、身重の身体ながら、必死の逃避行。朝鮮で産気づき長男を出産。しかし厳しい逃避行のなか、赤ちゃんは生きながらえることができず、ある朝眠りから覚めると雅子さんのふところの中で死に絶えていました。左の写真は雅子さんの死の1時間前、訪問入浴直後に撮った写真です。